



避難訓練



搬送の訓練

東崎自治会の防災訓練が行われ、高潮や津波に対する避難方法や備えを学びました。与那原町にある沖縄女子短期大学への避難では、全員が20分以内で避難することができましたが、「高所への避難は思っていた以上に疲れるし、時間がかかる」という声がありました。また、炊出や搬送の訓練、防災講話も行われました。

3月25日 東崎で防災訓練



朝のあいさつ運動



ランドセルカバー贈呈式

西原町交通安全推進協議会(上間明会長)と浦添地区交通安全協会(仲西郁代会長)から、町内4小学校の新1年生に黄色のランドセルカバーと交通安全反射材付体育着入れ(巾着)の寄贈がありました。上間会長は「入学シーズンは交通事故が多いと言われているため、学校でも交通安全運動を推進してほしい」と話しました。

4月4日 4月9日 児童の安全を願って



町内在住の子どもたちや琉球大学の学生など74名が出演するミュージカル「ぼくたちのパラダイス」がさわふじ未来ホールで開催されました。「好奇心旺盛な子猫のクロと、正義感強いが孤独な犬のシロが、ニヤンてステキなワンダーランドを目指し冒険をする中で、本当の幸せを見つけていく」物語です。

24日 3月25日 ミュージカルにわいわい



西原なぎなたクラブ

第35回若獅子旗なぎなた大会において、西原なぎなたクラブに所属する児童が優秀な成績を収めました。選手を代表して山内麻央さんは「高校生や監督など多くの人に支えてもらい、優勝することができて嬉しかったです。次の大会でもいい結果を出せるよう練習をがんばります」と喜びと意気込みを述べました。

3月22日 クラブ



第44回沖縄県ママさんバレーボール選手権大会の2部(35歳以上の部)において、美寿クラブが2連覇を達成しました。同クラブは昭和63年設立の歴史あるチームで、週2回の練習に励んでいます。主将の我謝のぞみさんは「諦めずにボールをつなぎ、エースが決めるという粘りのバレーで優勝することができました。子育てで忙しい中、家族の支えで取り組めました。家族に感謝します」と述べました。

24日 2月25日 美寿クラブ ママさんバレー連覇



N²SBP(西原学生ソーシャルビジネスプロジェクト)の活動の一環として、「留学しよう、西原で」をテーマに、ネパールやブータン、エジプトなど10か国以上の留学生との交流会が、きらきらビーチで行われました。高校生からはエイサー、留学生からはボリウッドダンスやカポエラの披露があり、また様々なゲームや各国のカレーを楽しみました。イベントリーダーの宮平琉星くん(知念高3年)は、「費用や時間の関係で留学をあきらめている人にも、西原町で留学を味わう機会にしてほしい」と語っていました。最後は参加者全員で力チャイシーを踊り、締めくくりました。

4月7日 N²SBP 西原で国際交流



町内の才能と意欲ある若者を支援することを目的として、NPO法人西原町人づくり支援の会(大城誠一理事長)が主催する「第21回チャリティー展示即売会」が4月20日から3日間、サンエー西原シテイで開催されました。当会は、収益金の一部を使って町立小中学校への図書や贈呈などの支援を行っています。芸術家などの陶器やガラス、絵画、書道、手工芸品などの作品が通常より安く手に入るとあって、趣旨に賛同した多くの方が訪れ、購入していました。

20日 4月22日 チャリティー 展示即売会

文化財コラム 「わかなつ」の季節です



うりずんのころに咲くデイゴは、沖縄三大名花のひとつといわれる

いつの間にか、草花が芽吹き春の暖かさを感じる「うりずん」と呼ばれる季節から、太陽の光まぶしい「わかなつ」の季節を迎えました。



稲穂祭の祈り(宇棚原)

①には、稲の実が黄金色に色づくのを静かに祈る「稲穂祭」が行われてきました。

「わかなつ」と聞いて「若夏国体」を頭に思い浮かべる方もいるかと思えます。

一九七三年五月三日から四日間、沖縄の日本復帰(※②)を記念して沖縄特別国民体育大会・若夏国体が行われました。特別国体であったため、大会回数には数えられておらず、開催時期についても、他の大会が通常冬季(一月〜二月ごろ)、夏季・秋季(九月〜一〇月ごろ)であるのに対し、「若夏国体」は、五月の「わかなつ」のころに行われました。

それによると「わかなつ」は「四、五月(※①)穂出る比を云う」とあり、五月の一五日(※



県民あげて取り組まれた若夏国体と、沖縄国際海洋博覧会、植樹祭は復帰三大事業といわれる



国王が残してくれたことを、これをからも忘れず、自然に口ずさめるようにしたいものです。ちなみに、「わかなつ」の次は「スーマンボース」(※③)がやってきます。そう、ジメジメした梅雨のことって、みなさん知っていましたか?

(※①)それぞれ旧暦をさす。(※②)一九七一年五月二十五日沖縄返還協定が発令し沖縄県が誕生した記念の日。(※③)二四節季の小満と芒種のころを合わせていう。

お問い合わせ 教育部 文化課 文化財係 九九四・四九九八